

(市長メッセージ)

市民の皆様、沖縄市長 桑江 朝千夫です。

市民の皆様には、ゴールデンウィークの期間中、不要不急の外出を控えていただくなど、市からお願いしている新型コロナウイルス感染症への各種対策にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、国や県の緊急事態宣言が5月31日まで延長され、市立小中学校の休校についても5月20日まで延長することとなっています。しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するための対策が、市民の皆様の経済活動に影を落としている現状にジレンマを感じており、一刻も早い収束と市の経済活性化を願って止みません。

市内の事業者様におかれましては、宿泊業や飲食業等を中心に、大変厳しい状況が続いておりますが、市独自の支援金を準備しており、5月11日より申請を開始、同月18日より順次支給を開始いたします。

また、特別定額給付金、いわゆる一人あたり10万円の支給につきましては、5月22日より申請書を発送し、5月末より順次給付を開始いたします。また、マイナンバーを使用するオンライン申請につきましては、5月8日より申請を開始し、同月26日より順次給付を開始いたします。

沖縄市では、4月28日の新規感染者1名の確認を最後に、5月8日現在で10日間、新たな感染者がでておりません。活動再開に向けて明るい兆しが見えてきております。今後、ゴールデンウィーク後の感染状況や、国、県の動向を注視しながら、活動再開にむけ、全力で取り組んでまいります。もう少しの辛抱です。もう少しの我慢です。新型コロナウイルス感染症の予防対策に、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

最後に、市の新型コロナウイルス感染症対策に寄せられた、寄附金や様々な物品の寄贈について、深く感謝申し上げます。市立小中学校や介護・障がい者の事業所等、広く活用してまいります。ありがとうございました。

令和2年5月8日

沖縄市長 桑江 朝千夫